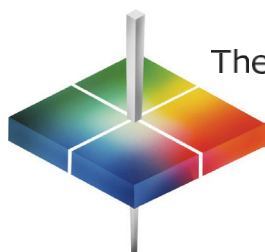


ColorFlex® EZ Tomato クイックスタートガイド

A60-1016-345 ver 1.0



The world's true measure of color

HunterLab

A 装置のセットアップ

1. AC アダプタを、ColorFlex EZ Tomato センサー背面の左側のポートに接続します。



2. 電源コードを壁のコンセントに差し込んでください。



3. プリンターやその他のUSBデバイスを使用する場合は、ColorFlex EZの側面にある2つのUSBポートのいずれかに接続してください。



4. ボタンパッドの「GO ()」を押して、ColorFlex EZ Tomatoの電源を入れてください。



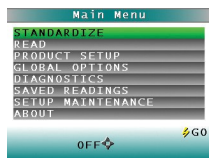
これで、測定器の標準化の準備が整いました。

5. (オプション) HunterLabのEasyMatch QCソフトウェアを使用したColorFlex EZ Tomatoの制御

ColorFlex EZ 背面の Mini-B プラグから USB ケーブルを
の背面にある Mini-B プラグから PC の標準 USB
プラグに接続します。コンピュータで
EasyMatch QC に CMR-3048 を読み込み、
ColorFlex EZ をセンサーとして接続します。

B 標準化

1. 標準化を行う前に、サンプルカップポートプレートを取り付けてください。
メインメニューから「STANDARDIZE」を選択します。「GO」を押します。



2. 標準ボックスの蓋を開け、ポートに黒いガラス板をセットします。「GO」ボタンを押してください。



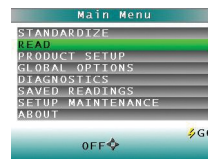
3. キャリブレーション済みの機器用ホワイトタイルをポートに置きます。GOを押します。



これで、機器はサンプルの読み取り準備が整いました。

C 読解問題例

1. MAIN MENU から「READ」を選択し、「GO」を押します。



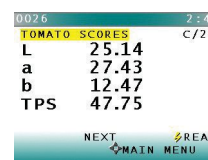
2. 上下矢印キーを押して、リストから設定を選択してください。「GO」を押して続行してください。



3. 加工済みトマト製品をサンプルカップに注ぎ、カップがいっぱいになるまで入れます。推奨される手順として、サンプルカップを不透明なカバーで覆ってください。「GO」を押して測定を開始します。



4. 「GO」ボタンを押して測定すると、色測定値が表示されます。



次のトマトスコアを表示するには、上矢印を押してください。

5. 下矢印キーを押して、測定値をメモリに保存し、USBプリンターで印刷します。



本機器の詳しい操作方法については、『ColorFlex EZ Tomato ユーザーマニュアル』をご参照ください。

当社の全製品に関する情報は、www.hunterlab.com をご覧ください。